Pioneer

ネットワーク ゲートウェイ

NXS-GW

ご相談窓口･修理窓口のご案内

お取り扱いにお困りのとき、本書の巻末をご覧ください。

http://pioneerdj.com/support/

上記のPioneerDJサポートサイトでは、困ったときのよくある質問やソフトウェアの情報など、より快適に製品をお使いいただくための各種情報やサービスを提供しております。

取扱説明書

もくじ

本書の見かた

このたびは、パイオニア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。なお、「取扱説明書」は「保証書」と一緒に必ず保管してください。

本書では、製品本体に表示されているチャンネル名、ボタン名、およびソフトウェア上のメニュー名などを、[ ] で囲んで記載しています。(例: [**MASTER**] チャンネル、[**ON**/**OFF**]、[**File**] メニュー)

❶ 安全上のご注意

警告 3
注意 3
設置場所について 4
製品のお手入れについて 4

❷ はじめに

本機の特長 5
付属品を確認する 5
システムセットアップ例 5

❸ 各部の名称

本体前面部 6
本体背面部 6

❹ 設置上のご注意

EIA 標準ラック用棚板への設置 7

❺ 接続する

パイオニア製 DJ 機器と接続する 8

❻ クラブ情報を登録する

登録方法 10

❼ その他

故障かな？と思ったら 11
保証とアフターサービス 12
商標および登録商標について 12
外形寸法図 13
仕様 13

安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⦸ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

異常時の処置

万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

設置

接地接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。

放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、ラックなどに入れるときはすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- あおむけや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
- じゅうたんやふとんの上に置く。
- テーブルクロスなどをかける。

着脱式の電源コード（インレットタイプ）が付属している場合のご注意：付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

使用環境

本機に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧 (交流 100 ～ 240 ボルト、50 Hz/60 Hz) 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。火災の原因となります。

本機の使用環境温度範囲は 5 ℃～ 35 ℃、使用環境湿度は 85 % 以下 (通風孔が妨げられていないこと) です。風通しの悪い所や湿度が高すぎる場所、直射日光（または人工の強い光）の当たる場所に設置しないでください。

使用方法

本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

ぬれた手で（電源）プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売先にご依頼ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら (芯線の露出、断線など)、販売先に交換をご依頼ください。

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

注意

設置

本機を設置する場合には、壁から 1 cm 以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときは、本機の背面から 3 cm 以上、側面から 1 cm 以上のすき間をあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売先や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

接続されたケーブル類は誤って引っかけたりしないよう配慮して配線してください。

本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

DJ 機器、インターネットルーター等に機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。

電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂、発火の原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

使用方法

本機のすきまに手や指を入れないでください。けがをするおそれがあります。

本機のすき間から金属や紙片などの異物を入れないでください。入った場合にはまず機器本体のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・関電の原因となります。

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機は一般屋内用です。屋外や水気または湿気の多い場所では使用できません。絶縁不良による感電の原因となります。

保守・点検

5 年に一度くらいは内部の掃除を販売先などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお、掃除費用については販売先などにご相談ください。

お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

設置場所について

- 熱を発生するアンプなどの上に直接置いたり、スポットライトなどの近くで長時間使用すると、本体に悪い影響を与えますので、おやめください。
- チューナーやテレビから離して設置してください。近くに置いた場合は、雑音や映像の乱れが生じることがあります。なお、雑音や映像の乱れは室内アンテナをご使用の場合に起こりやすく、このようなときは、屋外アンテナを使用するか、本機の電源を切ってください。
- 本機は水平で堅牢な床のある場所に設置してください。

製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で 5 ～ 6 倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったあと、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

愛情点検

長年ご使用の機器の点検を!

このような症状はありませんか	・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ・電源コードにさけめやひび割れがある。 ・電源が入ったり切れたりする。 ・本体から異常な音、熱、臭いがする。	➡	ご使用中止	故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売先にご相談ください。

K026*_A1_Ja

はじめに

本機の特長

本製品は、パイオニアが運用するクラブ向けネットワークサービスを実現するための、クラブ設置用ネットワークゲートウェイです。本機を設置すると、クラブや DJ の演奏情報などを、インターネットを通じて世界中の人々に発信できるようになります。

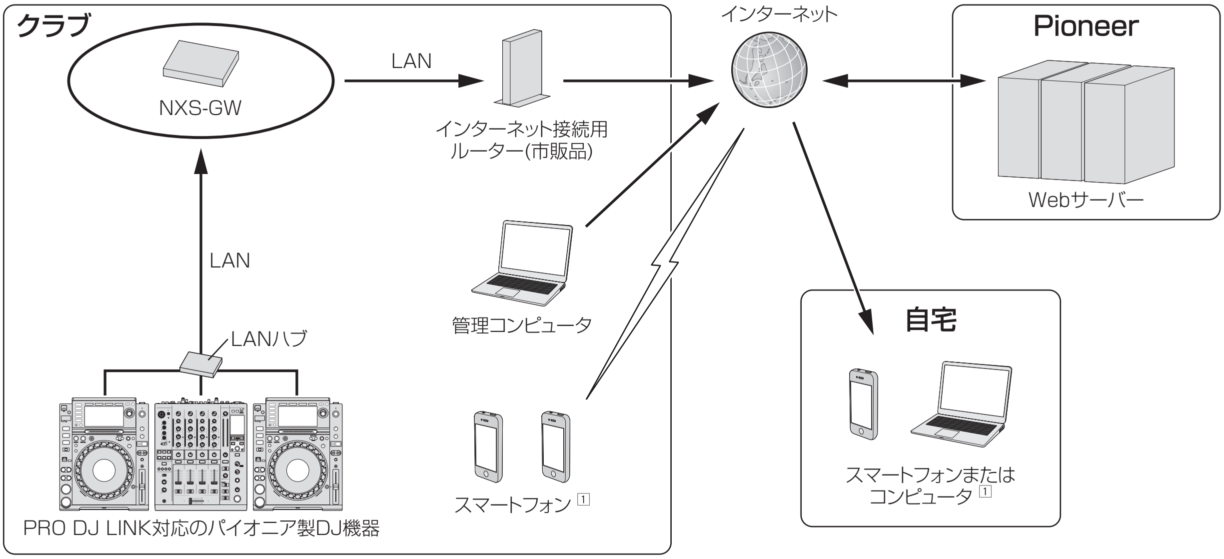
主な特徴

① パイオニア製 DJ 機器から送出される演奏情報などを PRO DJ LINK を経由して受け取り、その情報をリアルタイムに Web サーバーに送信します。
② クラブの過酷な環境にも耐えうる堅牢性と高信頼性を兼ね備えています。
③ シンプルな接続でだれでも簡単に接続でき、コンパクトなサイズで場所を選ばずどこにでも設置できます。

付属品を確認する

- 電源コード
- 保証書
- 取扱説明書 (本書)

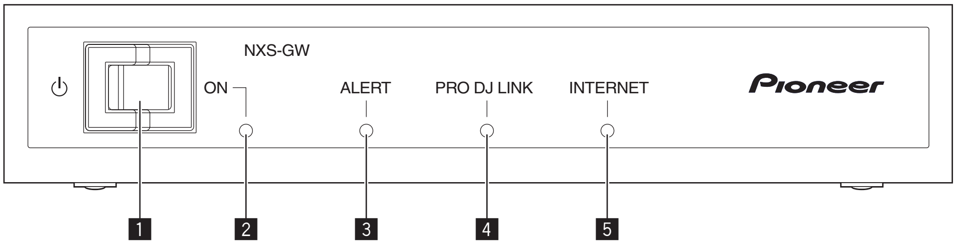
システムセットアップ例



1 クラブに来るお客様やクラブミュージックに興味のあるお客様が、クラブや DJ の演奏情報などを見ることができます。
システムについての詳しい情報は、下記の弊社 Web サイトをご覧ください。
http://djclubnetwork.com/

各部の名称

本体前面部



1 ⏻ /ON スイッチ
電源をオンまたはオフします。

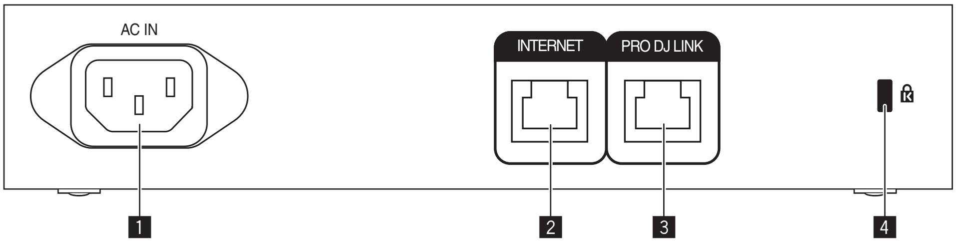
2 ON インジケーター
本機の電源がオンのとき点灯します。

3 ALERT インジケーター
- 点滅：本機の機能が制限されている状態です。販売先または修理窓口にご連絡ください (11ページ)。
- 消灯：電源がオフのとき、または電源がオンで通常動作しているとき消灯します。

4 PRO DJ LINK インジケーター
- 点灯：PRO DJ LINK 対応の DJ 機器が本機に接続され、本システムを利用できるとき点灯します。
- 点滅：PRO DJ LINK 対応の DJ 機器が本機に接続され、本システムを利用できないとき点滅します (11ページ)。
- 消灯：何も接続されていないとき、または本機に接続されている機器の電源がオフのとき消灯します。

5 INTERNET インジケーター
- 点灯：Web サーバーとの通信が確認され、本システムを利用できるとき点灯します。
- 点滅：Web サーバーとの通信が確認され、クラブ情報の登録が完了していないとき点滅します (11ページ)。
- 消灯：何も接続されていないとき、または Web サーバーとの通信が確認できないとき消灯します。

本体背面部



1 AC IN
付属の電源コードを使ってコンセントと接続します。電源コードは、機器の接続がすべて終わってから接続してください。

2 INTERNET 端子
インターネットに接続されているルーターなどと接続します。

3 PRO DJ LINK 端子
PRO DJ LINK 対応のパイオニア製 DJ ミキサーの [**LINK**] 端子、またはスイッチングハブ (市販) と接続します。
100Base-TX 対応のスイッチングハブをお使いください。スイッチングハブによっては正常に動作しないことがあります。

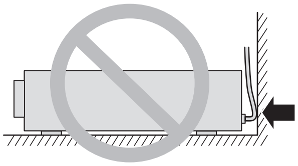
4 ケンジントンロック装着用穴

⚠ 注意
製品の仕様により、本体部やリモコン (付属の場合) のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ (遮断装置) をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ (遮断装置) に簡単に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

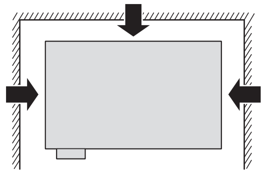
⚠ 注意
LAN コネクターに、外部から過電圧が加わる恐れのあるケーブルを接続しないでください。

設置上のご注意

- 熱を発生するアンプなどの上に直接置いたり、スポットライトなどの近くで長時間使用すると、本体に悪い影響を与えますので、おやめください。
- チューナーやテレビから離して設置してください。近くに置いた場合は、雑音や映像の乱れが生じることがあります。なお、雑音や映像の乱れは室内アンテナをご使用の場合に起こりやすく、このようなときは、屋外アンテナを使用するか、本機の電源を切ってください。
- 本機は水平で堅牢な床のある場所に設置してください。
- 本機の上に重いものを載せないでください。



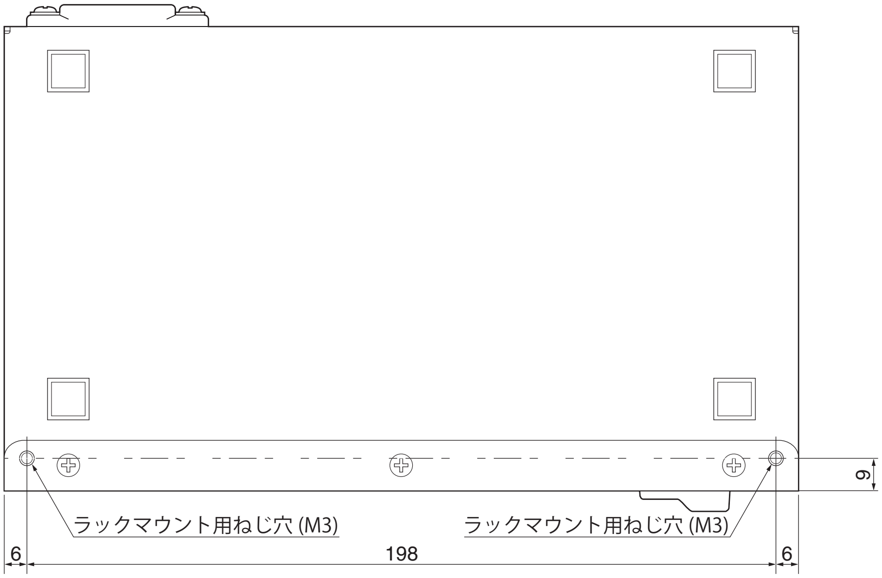
振動している場所に接触させないでください。



EIA 標準ラック用棚板への設置

本機は、EIA 標準ラック (1U) のハーフサイズです。ラックへ収納するときは、汎用のラックマウント棚等へ設置してください。なお、本機の底面には下図のように収納棚に固定するためのねじ穴 (M3 メートルねじ / 長さ 6 mm 以下) が用意してありますので、棚にねじで固定するときにお使いください。なお、本機の奥行きは 138.6 mm です。

- パワーアンプのすぐ上に取り付けないでください。アンプが発する熱により本機の故障の原因になります。またノイズ (ハムノイズなど) を拾う恐れがあります。
- 輸送するときは本機をラックから取り外してください。取り付けたまま輸送すると本機の故障の原因になります。
- 本機をラックに取り付けたまま移動するときは、振動や衝撃が加わらないよう慎重に移動してください。



(単位 : mm)

接続する

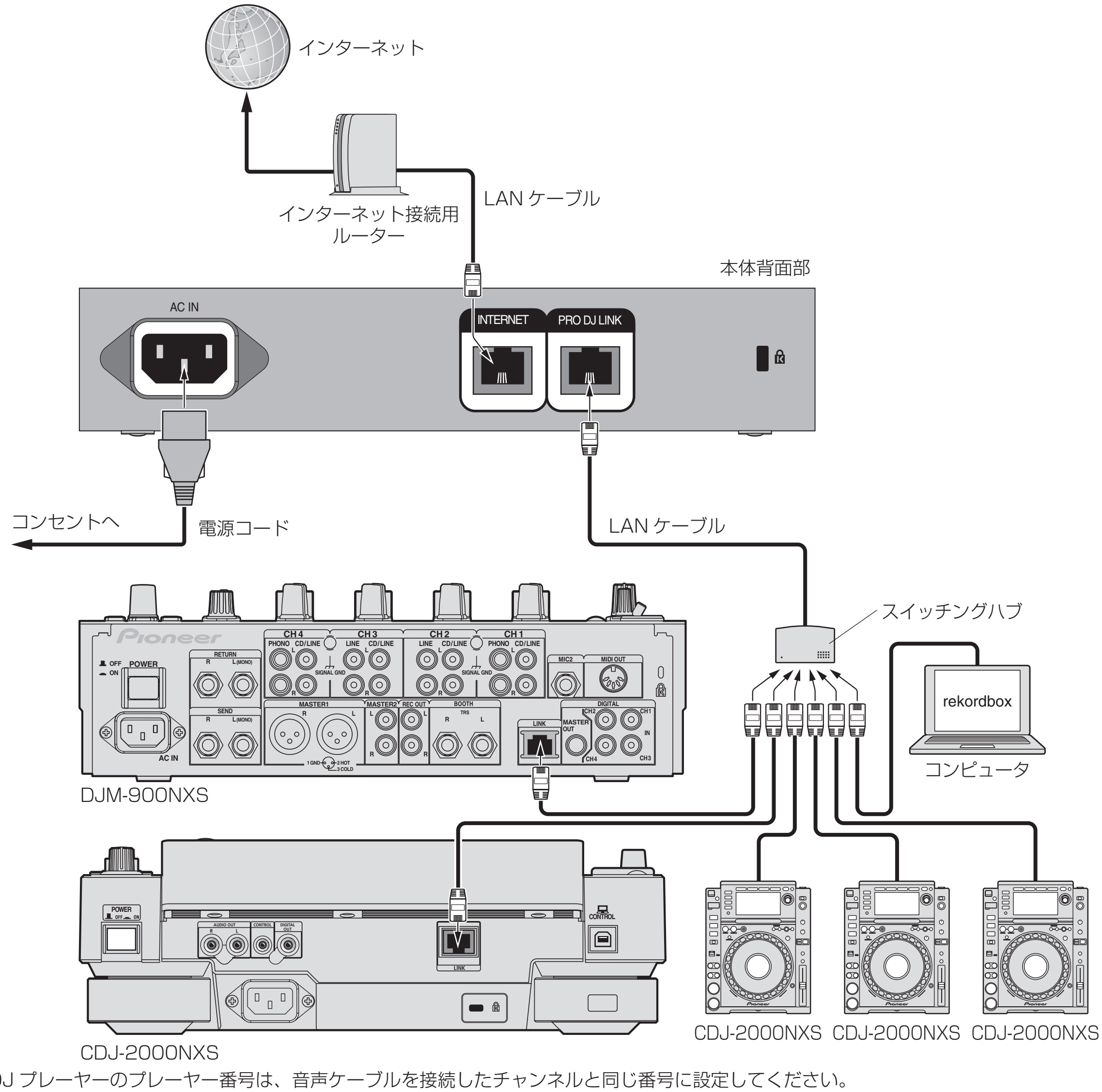
機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
電源コードは、機器の接続がすべて終わってから接続してください。

パイオニア製 DJ 機器と接続する

[**LINK**] 端子を備えている PRO DJ LINK 対応のパイオニア製 DJ 機器 (DJM-900NXS、DJM-2000NXS など) と接続できます。
接続方法について詳しくは、それぞれの DJ 機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

- インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が別途必要になります。

DJM-900NXS との接続例

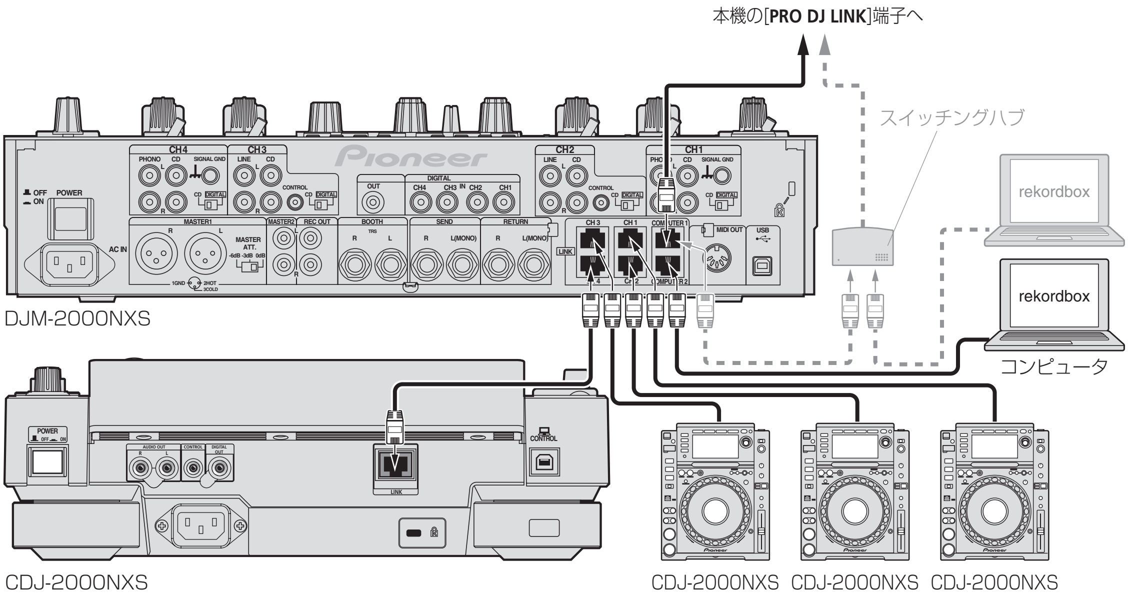


- DJ プレーヤーのプレーヤー番号は、音声ケーブルを接続したチャンネルと同じ番号に設定してください。

注意

LAN ケーブルは STP ケーブル (シールドタイプ) を使用してください。使用しないと電波規制 (VCCI クラス B) を満足しません。

DJM-2000NXS との接続例



- コンピュータ接続用の [**LINK**] 端子に 2 台のコンピュータを接続するときは、スイッチングハブをお使いください。
- 音声ケーブルまたは同軸デジタルケーブルのチャンネル番号とプレーヤー番号を合わせてください。

クラブ情報を登録する

本機の特長である世界中のクラバーに向けて情報を発信するためには、本機のカスタマー ID やクラブ情報 (クラブ名、位置情報、メールアドレス等) を登録する必要があります。

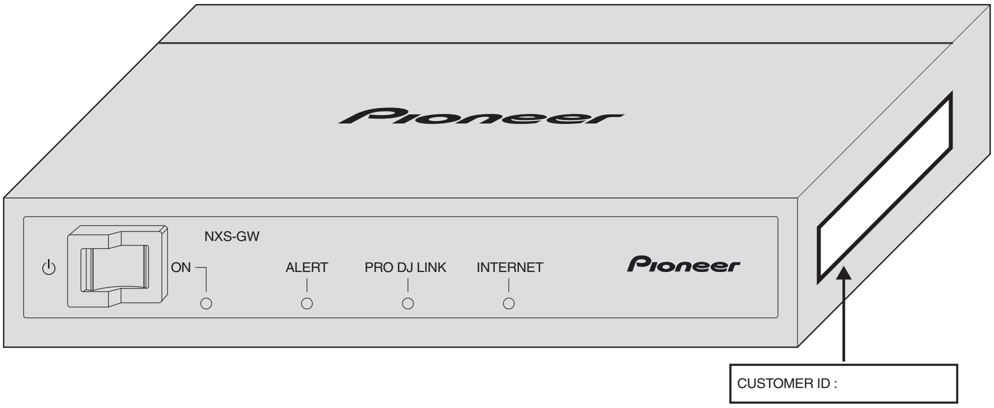
- インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が別途必要になります。

登録方法

クラブ情報を登録する前に以下を準備してください。

- インターネットに接続できるコンピュータをご用意ください。
- 本機の側面に貼ってあるカスタマー ID を控えてください。

準備が終わりましたら、下記の Web サイトにアクセスしクラブ情報を登録してください。
http://djclubnetwork.com/clubsignup



その他

故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったら、下記の項目を確認してください。また、本機と接続している機器もあわせて確認してください。それでも正常に動作しないときは、12ページ の「保証とアフターサービス」をお読みのうえ、販売先にお問い合わせください。
- 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて差し込み直すことで正常に動作することがあります。

こんなときは	ここを確認してください	対応の仕方
電源が入らない。	電源コードが正しく接続されていますか？	電源コードをコンセントへ接続してください。
[**INTERNET**] インジケーターが点滅している。	クラブ情報の登録が済んでいますか？	クラブ情報を登録してください。（10ページ）
[**INTERNET**] インジケーターが消灯している。	インターネット側の LAN 端子とインターネット接続用ルーターが正しく接続されていますか？	インターネット側の LAN 端子とインターネット接続用ルーターを正しく接続してください。
	インターネット側の LAN 端子に DJ ミキサーを接続していませんか？	インターネット側の LAN 端子とインターネット接続用ルーターを正しく接続してください。
	インターネット側と接続されたスイッチングハブ、またはインターネット接続用ルーターの電源が入っていますか？	インターネット側と接続されたスイッチングハブ、またはインターネット接続用ルーターの電源を入れてください。
	接続されているインターネット接続用のルーターのファームウェアは最新ですか？	接続されているインターネット接続用のルーターを最新のファームウェアに更新してください。
	接続されている LAN ケーブルは Cat 5 以上のものを使っていますか？	接続には Cat 5 以上の LAN ケーブルをお使いください。
[**PRO DJ LINK**] インジケーターが点滅している。	接続されている DJ 機器は PRO DJ LINK 対応のパイオニア製 DJ 機器ですか？	PRO DJ LINK 対応のパイオニア製 DJ 機器を接続してください。
	接続されている DJ 機器のファームウェアは最新ですか？	接続されている DJ 機器を最新のファームウェアに更新してください。
	接続されている LAN ケーブルは Cat 5 以上のものを使っていますか？	接続には Cat 5 以上の LAN ケーブルをお使いください。
	PRO DJ LINK 対応 DJ プレーヤーを直接 [**PRO DJ LINK**] 端子に接続していませんか？	DJ プレーヤーはスイッチングハブに接続するか、ハブが内蔵されている PRO DJ LINK 対応 DJ ミキサーに接続してください。
	[**PRO DJ LINK**] 端子に PRO DJ LINK 対応 DJ プレーヤーと DJ ミキサーを両方接続していますか？	DJ プレーヤーまたは DJ ミキサー片方だけの接続では正常に動作しません。両方を接続してください。
[**PRO DJ LINK**] インジケーターが消灯している。	PRO DJ LINK 側の LAN 端子と DJ ミキサーまたはスイッチングハブが正しく接続されていますか？	PRO DJ LINK 側の LAN 端子と DJ ミキサーまたはスイッチングハブを正しく接続してください。
	PRO DJ LINK 側の LAN 端子にインターネット接続用ルーターを接続していませんか？	PRO DJ LINK 側の LAN 端子と DJ ミキサーまたはスイッチングハブを正しく接続してください。
	PRO DJ LINK 側の LAN 端子と DJ ミキサーまたはスイッチングハブの電源が入っていますか？	PRO DJ LINK 側の LAN 端子と DJ ミキサーまたはスイッチングハブの電源を入れてください。
[**ALERT**] インジケーターが点滅している。	−	本機の機能が制限されている状態です。 販売先または修理窓口に修理をご依頼ください。

保証とアフターサービス

修理に関するご質問、ご相談

裏表紙に記載の修理受付窓口、またはお買い求めの販売先にご相談ください。

保証書（別添）

保証書は必ず「販売先名･購入日」などの記入を確かめて販売先から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から 1 年間です。

次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。

- 本機を改造して使用した場合
- 不正使用や使用上の誤りの場合
- 他社製品や純正以外の付属品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。

故障、故障の修理その他にともなう営業上の機会損失（逸失利益）は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

本書の 11ページ の「故障かな？と思ったら」をお読みいただき、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しないときには、必ず電源プラグを抜いてから、次の要領で修理を依頼してください。

連絡していただきたい内容

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：ネットワークゲートウェイ
- 型番：NXS-GW
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容
  「いつ、どのくらいの頻度で、どのような操作（使用したメディアも）で、どうなる」といった詳細

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている弊社保証規定に基づき修理いたします。

保証期間を過ぎているときは

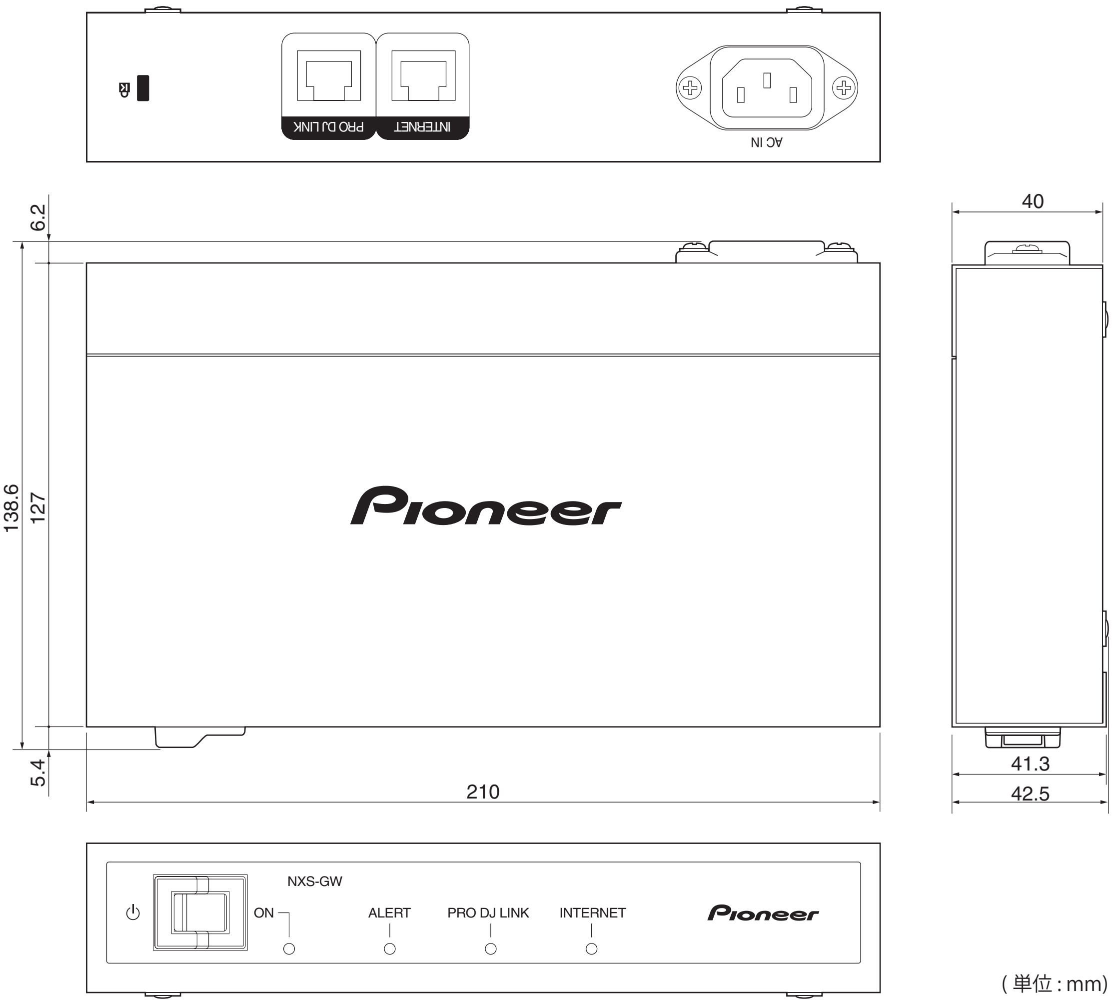
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

商標および登録商標について

- Pioneer はパイオニア株式会社の登録商標です。

その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。

外形寸法図



(単位 : mm)

仕様

一般

電源 ....AC 100 V ～ 240 V、50 Hz/60 Hz
消費電流 ....60 mA
本体質量 ....0.8 kg
外形寸法
..............210 mm (幅) × 42.5 mm (高さ) × 138.6 mm (奥行)
許容動作温度...＋ 5 ° C ～＋ 35 ° C
許容動作湿度....................................5 % ～ 85 % (結露のないこと)

入力 / 出力端子

PRO DJ LINK 端子、**INTERNET** 端子
LAN 端子 (100Base-TX), (LAN ケーブル：Cat 5 以上)
....2 系統

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

＜各窓口へのお問い合わせの時のご注意＞
「0120」で始まる フリーコールおよび フリーコールは、携帯電話・PHS・一部のＩＰ電話などからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・ＩＰ電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

ご相談窓口のご案内　※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品	0120−944−222	一般電話　044−572−8102
■ファックス	044−572−8103	
■インターネットホームページ	http://pioneer.jp/support/ ※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など	

修理窓口のご案内　※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話	0120−5−81028（ゴーハ゜イオニア）	一般電話　044−572−8100
■ファックス	0120−5−81029	
■インターネットホームページ	http://pioneer.jp/support/repair/ ※家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受付けております	

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話	0120−5−81095	一般電話　044−572−8107
■ファックス	0120−5−81096	

平成25年6月現在　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。　VOL.054

© 2013パイオニア株式会社　禁無断転載

パイオニア株式会社　〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<DRA1472-B>